

## センサー

アイコンについて:      対応      非対応 (文字がグレーの箇所は非対応です)      以前の版から更新あり

### 共通

Hi-Fiセンサー対応 ※	対応
ダイナミックセンサー対応 ※	対応

### 加速度センサー

値の取得可否 ※	可
未補正値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	5000 $\mu\text{sec}$
最大遅延時間 ※	1000000 $\mu\text{sec}$
値の範囲 ※	78.4532
消費電力 ※	0.17 mA
センサー分解能 ※	0.0023928226 $\text{m/s}^2$
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	RATE_NORMAL
対応するダイレクトチャネル ※	TYPE_HARDWARE_BUFFER

### 重力センサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	5000 $\mu\text{sec}$
最大遅延時間 ※	200000 $\mu\text{sec}$
値の範囲 ※	156.91
消費電力 ※	0.515 mA
センサー分解能 ※	0.01 $\text{m/s}^2$
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	-
対応するダイレクトチャネル ※	-

### ジャイロセンサー

値の取得可否 ※	可
未補正値の取得可否 ※	可

最小遅延時間 ※	5000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	1000000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	17.453018
消費電力 ※	0.55 mA
センサー分解能 ※	0.0006108648 rad/sec
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	RATE_NORMAL
対応するダイレクトチャンネル ※	TYPE_HARDWARE_BUFFER

## 6DoFセンサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	– $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	– $\mu$ sec
値の範囲 ※	–
消費電力 ※	– mA
センサー分解能 ※	– m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	–
レポートモード ※	–
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 照度計

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
値の範囲 ※	65535.0
消費電力 ※	0.3 mA
センサー分解能 ※	1.0 lux
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ON_CHANGE
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 地磁気計

値の取得可否 ※	可
未補正值の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	10000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	1000000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1999.9501
消費電力 ※	0.53 mA
センサー分解能 ※	0.15 $\mu$ T
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	RATE_NORMAL
対応するダイレクトチャンネル ※	TYPE_HARDWARE_BUFFER

## 回転ベクトルセンサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	5000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	200000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	1.415 mA
センサー分解能 ※	0.01 m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## ゲーム用回転ベクトルセンサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	5000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	200000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	0.515 mA
センサー分解能 ※	0.01 m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 地磁気回転ベクトルセンサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	10000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	200000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	1.05 mA
センサー分解能 ※	0.01 m/s <sup>2</sup>
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 気圧計

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	40000 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	1000000 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1260.0
消費電力 ※	0.012 mA
センサー分解能 ※	0.0002 hPa
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_CONTINUOUS
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 近接センサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
値の範囲 ※	5.0
消費電力 ※	0.35 mA
センサー分解能 ※	1.0 cm
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ON_CHANGE
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応

対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	-
対応するダイレクトチャンネル ※	-

## 温度センサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	- $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	- $\mu$ sec
値の範囲 ※	-
消費電力 ※	- mA
センサー分解能 ※	- °C
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	-
レポートモード ※	-
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	-
対応するダイレクトチャンネル ※	-

## ステップカウンター

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
値の範囲 ※	4294967300
消費電力 ※	0.15 mA
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ON_CHANGE
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	-
対応するダイレクトチャンネル ※	-

## ステップディテクター

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
最大遅延時間 ※	0 $\mu$ sec
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	0.15 mA
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	10000
レポートモード ※	REPORTING_MODE_SPECIAL_TRIGGER
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応

対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 動作検出センサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	–1 $\mu\text{sec}$
最大遅延時間 ※	0 $\mu\text{sec}$
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	0.025 mA
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	0
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ONE_SHOT
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## 静止検出センサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	–1 $\mu\text{sec}$
最大遅延時間 ※	0 $\mu\text{sec}$
値の範囲 ※	1.0
消費電力 ※	0.025 mA
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	0
レポートモード ※	REPORTING_MODE_ONE_SHOT
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応
対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	–
対応するダイレクトチャンネル ※	–

## ヒンジ角度センサー

値の取得可否 ※	可
最小遅延時間 ※	– $\mu\text{sec}$
最大遅延時間 ※	– $\mu\text{sec}$
値の範囲 ※	–
消費電力 ※	– mA
センサー分解能 ※	– degree
バッチ処理時に保持可能な最大イベント数 ※	–
レポートモード ※	–
ウェイクアップセンサー対応 ※	対応

対応するダイレクトレポートレートの最高レベル ※	-
対応するダイレクトチャンネル ※	-

---

※: Android標準APIで取得した値を掲載